



ぺんぎん組11月保育目標

- ・戸外遊びを十分に楽しむ。
- ・手洗いをを行い、「健康に過ごす。
- ・身の回りのことに意欲的に取り組む。



肌を感じる風が涼しさから冷たさに変わり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。衣服をこまめに調節しながらこれから一段と寒くなる季節に負けずに、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。衣服の補充はこまめにお願い致します。

～秋の自然を感じて～

先月の前半は晴れの日が多く、お散歩日和の季候となりました。後半は雨続き・・・お散歩には中々出れずの天候となってしまいました。

お散歩先では、秋の自然をたくさん感じる事ができました。中央公園に行くと、地面にはどんぐりがたくさん落ちており、どこを見てもどんぐりでいっぱい！！子どもたちはどんぐりを拾うのに夢中。「せんせいみて、大きいのあったよ」「ぼうし付きだ」帽子が二つついてのを見つくと「ふたごだ」と言って見せてくれたりと、おしゃべりしながら楽しく拾う子どもたち。牛乳パックで作ったバッグいっぱいに拾うことができました。

～意欲的取り組みで～

朝のおやつ時間と午後のおやつ時間に、自分で食べたお皿やコップなどをカゴに片づけるという事をしています。以前は保育士が行っていたのですが、自分で行うようにしたところ意欲的に進んで食べ、片づけもしっかりできるようになった子どもたちです。また、10月からはくじら組さんのお昼寝がなくなり、ぺんぎんの部屋ではなく広いくじら組の部屋で寝るようになりました。以前よりも広くなったこともあり、起床後は自分で布団をたたむ姿が・・・上手たためない子も保育者に手伝ってもらいながら意欲的に行っています。4月から11月までの間で大きく成長したぺんぎん組。身の回りのことに意欲的に取り組み、自分でできたという喜びを味わえるように今月も進めていきたいと思っています。